

# カナダ セントメアリーズ大学

[2019年5月～2019年6月分]

経営学部3年 中島梨穂

みなさんこんにちは。6月はとてつもなく時間が早く過ぎたように感じました。そしてあっという間に2度目のセメスターが終わろうとしています。

6月になって気温が20度程になり、過ごしやすい日々でした。外での活動や運動がメインの月でした。ハリファックスでできる、実際に私が体験したアクティビティを報告したいと思います。



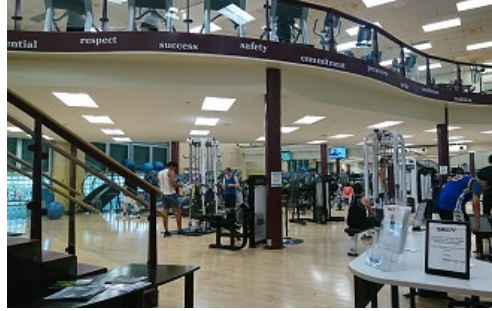
一つ目はカヌーです。カヌー、カヤックや水中ヨガを体験できる施設があり、カヌーに関しては無料で、基本三人一組で一つのボートに乗り、一時間自由に漕げるというものでした。周りに高い建物がないためとても開放的で、周りは緑に囲まれ、さらに水自体綺麗だったので気持ちよくカヌーをすることができました。ハリファックスには多くの湖が存在し、先週行った「チョコレートレイク」という湖は泳ぐことも可能です。実際に泳いでいる人がいました。



二つ目はスケートボードです。スケートボードやローラースケート、自転車を無料で貸し出しできる公園があり、夏場は先ほど記したスポーツが、冬場はその場所にアイスリンクができスケートができます。トラックのようになっており、内側はスケートボードやローラースケート専用、外側は自転車専用というように安全に配慮した仕組みになっていました。



三つ目はジムでの運動です。セントメアリーズ大学には学校にジムがあり、学生は学生証を提示することで使えることができます。ランニングマシンやウェイトトレーニングができる器具などが多数あり、自由に使用できるアリーナ(コミュニティールーム)・スタジオ(ダンスルーム)、更衣室にはシャワールーム・サウナ・スチームルームがあります。休日でも使うことができるので、走りに来る日や仲間を誘ってスポーツをするなどジムを最大限に活用しました。また、市民も参加できるようなプログラムもあり、ヨガやズンバ、その他さまざまなクラスが大学のジムで行われています。



以上のような活動を通してハリファックスの自然に触れ、さらに人々と交流することで以前より仲がぐっと深くなりました。そんな中、今まで一緒にいた人達が今回のセメスターで自国に帰ることになり、もうこれで会えなくなると考えると出会いというのは不思議だと思いました。世界各国からカナダのハリファックスで同じ時間を過ごし、また、カナダに限らず、今までに体験したことのないそれぞれの国の文化や人柄に触れることで人と人の繋がりが強くなると感じました。その繋がりが別れによって途絶えてしまうのではないかと数分前まで思っていたのですが、一度繋がりを感したらそう簡単に途絶えないものだと思いました。彼らと過ごした日々は確実に私の中で財産になっています。